

クモの生態観察

今回の観察会は、浅間先生から二つのテーマが提示されました。

- クモを指標とした環境調査
- クモ網の標本づくり

この二つのテーマと、タイトルの“生態観察”がどこでつながるのか？

テーマ別観察会では、対象を絞ったより深い観察をします。



●クモを指標とした環境調査

まずひとつめの課題です。何種類のクモがいるかで、この谷津ミュージアムの環境判定をしてみましよう。

クモが多いといっても個体数と種類数では違います。個体数が多いのは餌が多いからで、種類数が多いのは、環境が多様だということを示します。今回は種類数を調査します。

今日はルートを歩きながら、みんなでクモを採集して、あとで判定してみましよう。

採集にはみなさんにフィルムケースを配ります。一人4個ずつフィルムケースを取ってください。

採集といっても、見つけたらすぐには捕まえないでください。

クモを見つけたら、みんなでそのクモが何をしているのか、じっくり観察します。

そのあとで、このケースに採集します。

なお、これはたいせつなことです。捕まえたクモは集計が終わったあと、最後に放すことにします。

それでは出発です。

次々にいろいろなクモを発見。それぞれのクモの生態について紹介する。熱中して探しながら歩くので、なかなか進みません。



のり面でクモを観察



あっ、
コガネグモを見つけましたね。

コガネグモは仔グモで越冬し、他のコガネグモの仲間より早く出現します。

4 月の観察会ではナガコガネグモの卵のうを観察しましたが、ナガコガネグモはまだふ化したばかりでしょう。

コガネグモはこの谷津ミュージアムのルート上で多数確認できた

コガネグモには、隠れ帯がギザギザになっているものと X 点のものがいますね。小さい時はギザギサで、大きくなると X 点になります。

隠れ帯の役割はまだよく分かっていませんが、ウズグモと同様にギザギザだと小さな餌に敏感に反応し、X 点だと大型の餌に反応するのもかも知れません。

コガネグモは大きな円網を張り、トンボなど大型の昆虫が多く生息する、豊かな自然環境とされる場所にいます。採集したクモは 1 種類 1 点として集計しますが、コガネグモはボーナス点として 5 点になります。

ここにはコガネグモがたくさんいますね。

この谷津ミュージアムはそれだけ自然が豊かということです。

畑の地表面を素早く動き回っているのはウツキコモリグモです。

腹部先端についているのは卵のうです。

卵のうは母親の糸いぼに付いていますが、卵のうからふ化した仔グモは腹部背面によじ登って、背中の毛にしがみついて生活します。

コモリグモの名前のおり、子守をするというわけですね。

腹部背面の毛を電子顕微鏡で見たら、のこぎり状でつかまりやすくなっていました。



ウツキコモリグモ。腹部の先にある白いのが卵のう

●クモ網の標本づくり

採集の途中ですが、このあたりでクモ網の標本をつくりましょう。

ここに水性のカラーズプレーを用意しました。

形のよいクモ網を見つけて、スプレーをしたあとに色紙に移し取ります。

色紙を網にあててから、糸の端を糊付けし、はみ出た部分を切っておくのがコツです。

うまく移し取れたら、透明フィルム（ブッカーなど）で固定します。

スプレーは水性なので、雨が降ると落ちるので安心してください。

たいせつなのはスプレーの前にクモを網から追い出しておくことです。一緒に封入しないように気をつけましょう。

各自がクモの仔を散らすように、バラバラになり、好みのクモ網を物色、標本作りに取り組む。
カラフルなクモの網の標本を作製した。



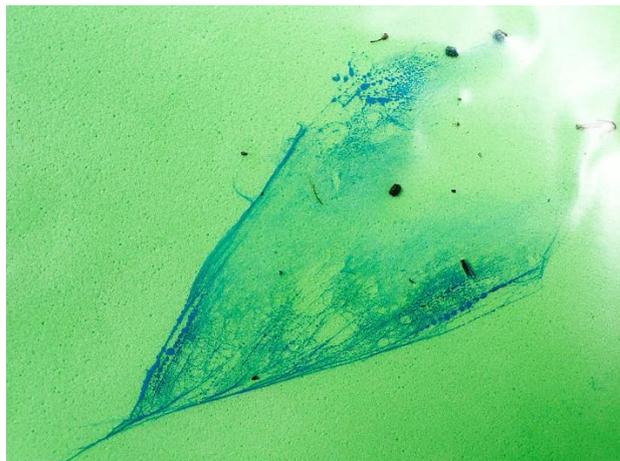
クモ網にカラーズプレーを吹き付ける



色紙に移し取る。シックに同系色を狙ったが…



ゴミグモの網。じつはこのあと、隠れていたクモが出てきてたいへんなことに…



クサグモの網と思われる。標本は綺麗だったのですが、写真が下手ですみません

●クモを指標とした環境調査（まとめ）

それでは、今日採集したクモをまとめましょう。採集したクモをフィルムケースから透明プラスチック容器に移してください。それぞれに名前を書いて、広げてみましょう。



透明容器では細かな形態も観察も楽しみ。
ルーペで見ながら“おおっ”という歓声が
あちこちから上がる



ゴミグモ。採集しなければこの形はわかりにくい



トガリアシナグモ。採集されても獲物のチヨウを離さない。残念ながら調査終了後に採集したのでカウントされていない



ナカムラオニグモ。こちらも調査終了後に採集

環境調査のために採集したクモのリスト (2019年5月19日、我孫子市谷津ミュージアム)

クモの名前	メモ		
1 ジョロウグモ	垂直円網	19	ワカバグモ 草の上
2 オニグモ	垂直円網	20	アズマキシダグモ 土の上
3 ゴミグモ	垂直円網	21	セマルトラフカニグモ 草の上
4 ヤミイロカニグモ	草の上	22	カタハリウズグモ 水平円網
5 コシロカネグモ	水平円網	23	シロカネイソウロウグモ 網に居候
6 ヤマシロオニグモ	垂直円網	24	ネコハエトリ 草の上
7 オオヒメグモ	不規則網	25	★コガネグモ 垂直円網
8 ヒメグモ	不規則網	26	マミジロハエトリ 草の上
10 コクサグモ	棚網	27	ヘリジロサラグモ 皿網
11 アサヒエビグモ	脱皮殻	29	シラヒゲハエトリ 壁面
12 ハナグモ	草の上	30	アオオビハエトリ 壁面
13 ハリゲコモリグモ	土の上	31	ギンメッキゴミグモ 垂直円網
14 シャコグモ	草・土の上	32	オオヤミイロカニグモ 草の上
15 ウツキコモリグモ	土の上	33	フクログモの一種 草の上
16 イオウイロハシリグモ	草の上	34	ササグモ 草の上
17 ジグモ	管状住居	35	アシナガグモ 水平円網
18 イモコモリグモ	土の上	36	
		合計点数 39点	

※ 1種類のクモを1点とする。★マークは5点とする。

結果は、クモの種類が全部で35種類。コガネグモのボーナス点を入れて39点です。

判定基準の

A(36点以上)：林・草地・水辺があり、良い自然環境を保っている。自然公園。

を軽くクリアしました。

この谷津ミュージアムが、すばらしい自然を保っていることの証明です。

この環境は我孫子市と市民のボランティア活動のおかげですね。

感謝しながら、採集したクモをそっと逃がしましょう。

みなさんありがとうございました。

レポートまとめ：事務局〇